人権啓発劇「最高のスタート」がつなぐ想い

8月24日、NPO法人プロジェクト2008による人権啓発劇「最高 のスタート」が上演されました。参加者はキャスト、スタッフ、 観劇者合わせて1,100人を超え、大きな反響がありました。



三つの課題で「本当の当事者」を問う

劇では「部落問題」「ハンセン病問題」「障が い者問題」の三つの人権問題を柱とし、劇中に それぞれの問題に苦しめられている家族が登場 します。しかし、それぞれの問題はその家族が つくっているのではありません。劇中全体を通 して「それぞれの問題の本当の当事者は誰なの でしょう」と観劇者に問いかける内容となって いました。

垣根を越えた差別のない社会を

劇の翌日には、今回初の試みとして観劇に来 西していた鳥取県大山町の皆さんと劇に参加し た市内中学生たちによる交流学習会が開催され ました (学習会の様子は右の写真参照)。人権 啓発劇について、キャストからはセリフや動き への思い、スタッフからは表には出ない裏方と しての苦労、また観覧者からは新鮮な驚きや感 動などそれぞれの熱い思いを語り合う姿が見ら れました。異なる地域や世代を超えた交流は、 身近な課題についてより深く考えるきっかけに なりました。

同席したNPO法人プロジェクト2008理事長 河野克典氏は「普段顔を合わせることのない者 同士が人権啓発劇という場を共有し『人権問題 の本当の当事者とは誰なのか』という視点を軸 として『垣根を越えた差別のない社会を今から 作っていく』という共通の目的に向かい、今日 から生涯続く素敵な人権・同和教育の学びへの 『最高のスタート』が切れたのではないでしょ うか。どうか、日常でその答えを見つけてくだ さい。そして私たちと共に学びつづける仲間に なってください」と参加者にメッセージを送り ました。



人権劇に参加したい方、人権について学んでみた い方はぜひお問い合わせください。

問合せ 市庁舎本館3階 人権擁護課 Tel 0897 - 52 - 1460



西条市大町937-1 0897-56-2500

●ルミエール 西条



有料広告